

開館
10周年!!



5 環境創造シアター



日本に2つしかない全球型シアター。独特の浮遊感と映像の世界に入り込んだような臨場感を味わうことができます。

2 未来創造エリア

課題を乗り越えた先に、ふくしまはどんな未来を描いているのか?今の課題と未来のビジョンを共有するエリアです。



研究内容や環境について学べる未来創造インフォストリーム▲

3 環境回復エリア



放射線やふくしまの復興の今を知り、きちんと身を守る判断をするための情報を見つけることができます。

◀目に見えない放射線を可視化する霧箱

10年のあゆみ

- 2016
 - ・グランドオープン
 - ・「国立科学博物館との連携・協力に関する包括協定」締結
 - ・来館者3万人達成
- 2017
 - ・サイエンスコミュニケーター養成講座開講（～2020）
 - ・来館者10万人達成
- 2018
 - ・来館者20万人達成
 - ・コミュニティボランティアスタッフ開始
- 2019
 - ・来館者30万人達成
- 2020
 - ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、一時閉館（4～5月）
 - ・コミュニティサイエンスアカデミア開講（～現在）
 - ・おうちDEコミュニティ開始
 - ・ふくしまナラティブ・スコラ開講（～2023）
- 2021
 - ・ふくしまSDGsカレッジ開講（～2023）
 - ・来館者40万人達成
- 2022
 - ・来館者50万人達成
- 2023
 - ・展示室リニューアルオープン
- 2024
 - ・来館者60万人達成
- 2025
 - ・来館者70万人達成
 - ・ふくしま未来創造カレッジ開講
- 2026
 - ・おうちDEコミュニティリニューアル
 - ・来館者80万人達成
 - ・10周年記念イベント開催!

でのイベント

企画展

国立科学博物館などと連携し、定期的にイベントを開催しています。

▼国立科学博物館 巡回展



開館10周年 記念イベント



8月1日(土)、
2日(日)開催!

コミュニティ福島の10年間のあゆみをたどる「時間旅行」やドキドキワクワクのサイエンスショーなどイベントが盛りだくさん!ぜひお気軽にお越しください!



◀コミュニティ福島ホームページから
詳細をチェック!

福島県 環境創造センター交流棟

コミュタン福島



原子力災害からの復興の歩みや放射線、福島環境について、体験しながら学ぶことができる「コミュタン福島」。2016年の開館から、今年7月で10周年を迎えます。たくさん子どもたちがここで学び、考え、未来への一歩を踏み出してきました。



6

触れる地球

デジタル地球儀を触って、宇宙からみたリアルタイムの地球の姿を体験できます。



4

環境創造エリア

環境問題を身近なものとして捉え、未来のためにできることを考えるため、再生可能エネルギーや自然環境について学ぶエリアです。



▲画面に現れる生き物を探して学べる
ふくしまいきものサーチ



▲再生可能エネルギーと地形の
関係を砂場を使って体験できる
エネルギークリエイター

1

ふくしまの3.11から

東日本大震災と原子力災害に関する展示を通して、ふくしまの環境回復や未来創造に向けた歩みを振り返ります。



▲事故後の福島第一原子力発電所の模型

人材育成講座

年齢層に応じた各種講座を開催し、学びの場を設けています。



▲科学が好きな
小中学生向けの
サイエンスクラブ

▼小学生の
理科自由研究の
サポート



▲高校生以上を対象とした
一般講座

コミュタン福島

週末イベント



楽しみながら体験できる科学実験や
工作などを行っています。



野生生物共生センター & 猪苗代水環境センター

附属施設も
10周年!

開館10周年
記念講演

おはなし会

事前
申し込みが
必要です!



講演会の
申し込みは
こちらから

▲野生生物共生センター
ホームページ

福島県環境創造センターの附属施設である野生生物共生センターと猪苗代水環境センターは、2026年4月に開館10周年を迎えました！これを記念して、皆さんに生物多様性や野生動物、福島の自然環境についてもっと知っていただくための講演会を開催します！



講演は全6回

小学生親子向け講演あり!

第1回 実は身近な野生動物たち



[日時] 7月21日(火)
[会場] 野生生物共生センター

講演 野生生物共生センター
壁谷 昌彦 専門獣医技師

第5回 猪苗代湖の今とこれから



[日時] 8月10日(月)
[会場] 猪苗代水環境センター

講演 猪苗代湖の自然を守る会
鬼多見 賢 学芸員

第2回 クマとヒトのつきあいかた

第3回 野生動物と人のあるものを考える

第4回 知っておきたい、外来種のこと

第6回 なぜ、猪苗代湖の水質は変化したのか?

[猪苗代水環境センター]

猪苗代湖・裏磐梯湖沼群の水質保全活動を行うための施設です。湖や環境に関するパネルや書籍が並び、自由に見学、閲覧できます。



[野生生物共生センター]

野生生物のモニタリングを専門的、効率的に行うとともに、放射性物質の野生生物への影響や生物多様性に関する普及啓発を行うための施設です。



野生動物が野生復帰するために訓練している姿を観察できます。



野生生物のはく製を間近で見て触ったり、ワークショップを体験したりできます。

知事メッセージ -Message-



環境創造センター交流棟
「コミュニティ福島」
開館10周年

福島県知事 内堀 雅雄

コミュニケーション福島は、環境問題や放射線に関する不安・疑問等に答え、本県の自然環境の回復と創造への理解を深めていただくための拠点として2016年に開館しました。

これまで、国立科学博物館と連携した企画展や様々な年齢層に応じた講座の開催等を通じ、県内の小中学生を中心に延べ80万人を超える方々に来館いただいています。

今後も、多くの子どもたちにとっての「体験と学びの場」となるよう、工夫を凝らした企画を展開していきますので、この開館10周年を機に、ぜひ足を運んでみてください。